

複数のファイルに対しD e f o c u s 補正を行う

D e f o c u s D i s p s e ソフトウェア

Version 1.1 1 M

DefocusMakeTABLE ソフトウェアで作成した TABLE を用いて

極点図を経ないで自動的に Defocus 補正を行う。

バックグラウンド処理は行わないので、バックグラウンド測定が行われない測定データが対象

(Version 1.0)

TABLE ファイルは Defocus プロファイルを多項式で近似しているので

対象極点図の測定間隔は問題とならない

2016年09月04日



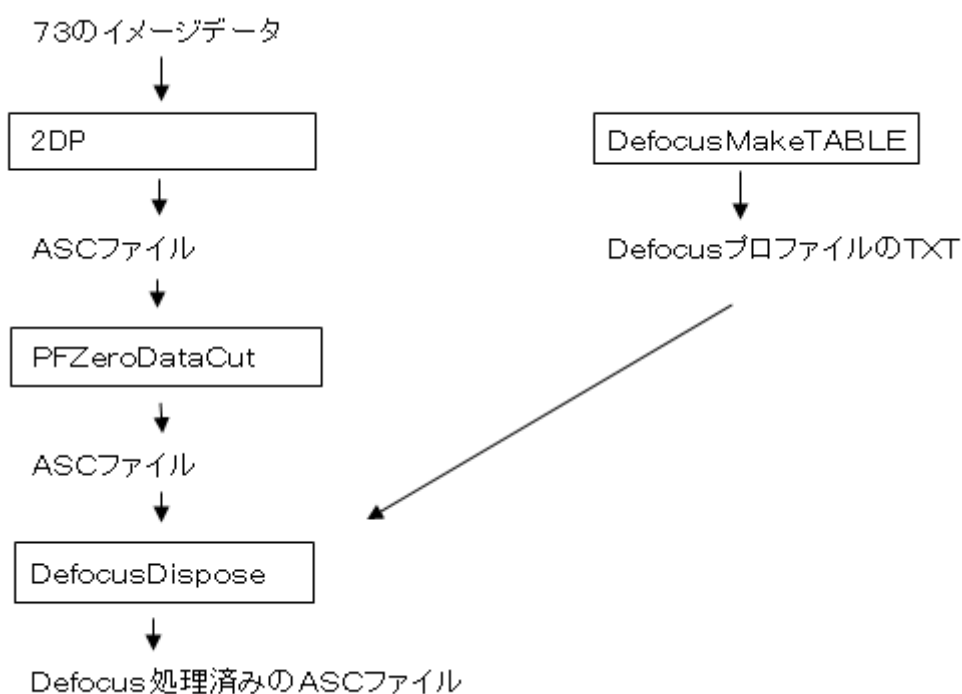
HelperTex Office

<http://www.geocities.jp/helpertex2>

概要

RAPIDで測定した極点図にDefocus処理を行うにはRINTの極点処理でおこなわなければならないが、この極点処理は広角用に作成されているので、極点図の測定範囲が同じでなければならない測定範囲が異なるとはじかれる場合があります。本プログラムは、2DPで作成されるAscファイルに対し、Defocus処理を行う事を目的に作成しました。

処理の流れ



randomデータをRAPIDで測定し、2DPにより極点図を作成
作成した極点図には強度0.0のデータが含まれている。

ZeroCutプログラムでβ方向すべてzeroの領域を取り除く

RINT極点処理にてデータを加工し *.polデータを作成

ASCII変換にて、TXTデータに変換

このTXTデータをDefocusMakeTABLEプログラムで
複数の指数のTABLEファイルに変換

このTABLEファイルを元に2DPで切り出したASCファイルの
Defocusを行う。

random試料
RAPID測定
2DPで加工 (ASC)
ZeroCutde加工 (ASC)
極点処理 (pol)
ASCII変換
DefocusMakeTABLEでTABLE作成

試料測定

ZeroCut

DefocusDisposeプログラムでDefocus補正
(このときTABLEを使う)

TABLE作成時の注意点

ZeroCutプログラムではデータと同じディレクトリに加工された範囲を
記述したファイルが作成されている。PFcondition.txt

111Zcut.asc astart=35.0 astop=85.0

200Zcut.asc astart=35.0 astop=85.0

この111面でTABLE作成を行う場合

極点図の中心を90.0から0.0に変更されているので

以下のプログラムのstratalfa=90-astopとする。

予めStartAlfaに5.0を入力してファイルを指定する。

File	Help				
Ppath	C:\Temp				
Filename	111Zcut.TXT				
Alfa Number	11	File number	1		
Object Alfa	StartAlfa(Center: 0.0)	5	StrepAlfa	5.0	Alfastart 0.0 Endalfa 50.0
Fitting Func.	5	<input type="checkbox"/> Max Limit			
Y-positions(.)	1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,7.0				
Dir	C:\Temp				
Target Filename	Filename				
Normalize	Auto(RINT)				
Calc					

変換後のテーブル

```
filename,alfanumber,alfastartangle,alfastep,function-n,mm, 08/04/26 DefocusmakeTABLE  
111Zcut.TXT,11,5.0,5.0,5,1.0,1.2000276955305416,-0.0626858303184219,0.005447477434828
```

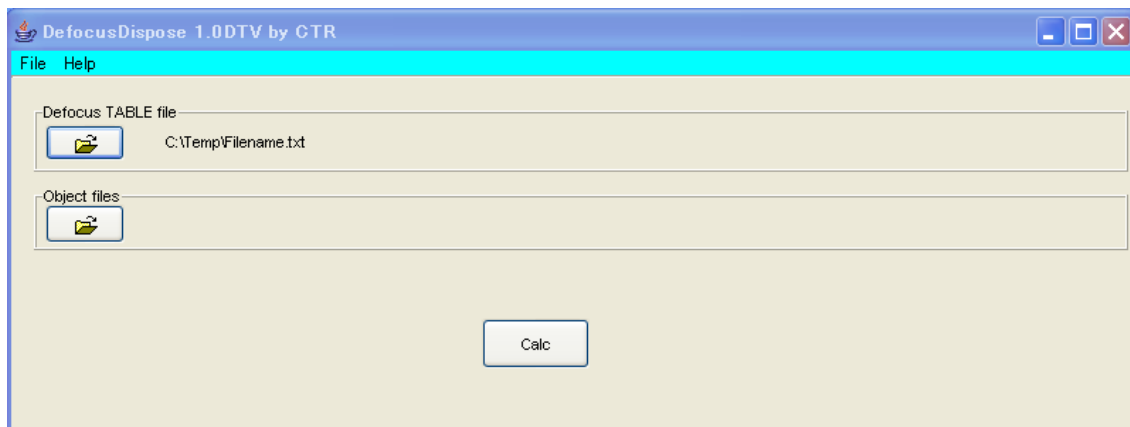
複数の反射が必要な場合、エディッタで追加する。

項目の先頭に指数を記述する。

DefocusDisposeプログラムがLISTTABLEを参照する場合

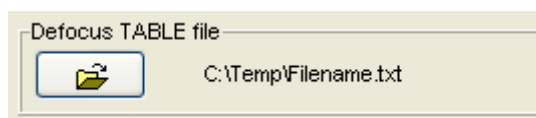
この先頭の指数で自動的にプロファイルを探し、変換する。

DefocusDisposeプログラムの使い方

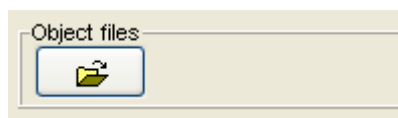


TABLE指定

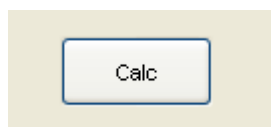
DefocusMakeTABLEソフトウェアで作成したTABLEファイルを指定する。



変換対象ファイルの指定（複数指定可能）



変換開始



結果は変換対象ファイルと同一ディレクトリにファイル名+Disposeが追加されたファイルが作成される。